

CIVIC NEWS

シビック・ニュース
2013/1/1 Vol.06

府中市 議会報告

[発行] 市民フォーラム
東京都府中市宮西町 2-24



平成24年府中市議会定例会終了

12月3日～18日の16日間、平成24年第4回定例会が開催されました。
これを持って、平成24年の全定例会が終了致しました。

文教委員会

● 事務事業点検の点検結果に対する「補助金先天性代謝異常検診採血料」の市の方針について
他1件の報告事項

新生児の先天性代謝異常検診に伴う採血料の助成を廃止するという決定。

検診に関しては東京都の補助金が出ており、全26市の中でこの補助金があるのが府中市以外に1市のみ、しかも生活保護世帯等のみが対象となっている状況の中で、今年の事務事業点検で「不要」の結果が出たことを受けてこの様な方針を打ち出しました。

平成25年12月までに生まれた（申請は26年3月末まで）新生児を対象にし、それ以降の新生児から廃止をするという方針です。

再開発対策特別委員会

● 府中市再開発事業の補助金に復興予算が充てられたという報道について

府中市再開発事業の補助金に復興予算が充てられたという一部報道がされました。一方で平成25年度の予算に関して、復興関連予算の一部が充てられる可能性があるということで、上記の報道がされたのかと思いますが、11月27日の復興推進会議において、（当たり前ののですが）復興関連予算の使途の厳格化が決定され、再開発事業には一般会計から補助金が充てられることになりました。

市側からは委員会に対して説明がなかったので、敢えて質問を致しましたが、組合や府中市に責任はなくとも、議会に対してきちんと説明をする必要があるのではないかでしょうか。南口の再開発は府中市の未来をうらう大切な事業です。市民の皆さんにもっと知ってもらう為にも、市がしっかりと後押しをしていくべきです。

陳情

● 「私たちは府中市が“自然エネルギー社会をめざす都市宣言”を行うよう望みます」
他2件

府中市が“自然エネルギー社会をめざす都市宣言”を宣言することを求めた陳情で、
15000人を超える市民からの署名が提出されました。

付託された建設環境委員会では「継続審査」という結論が出されました。私たち民主党府中市議団は原発の廃炉推進、再生可能エネルギーを基幹資源として位置付けていく社会の実現等、趣旨、方向性に関して賛同致します。

一方で他市の状況等も踏まえた上で議論を重ねる必要があると考え、今議会に限り付託委員会の結論であった「継続審査」の判断を致しました。

一般質問

府中市美術館の地域、学校との連携

行財政改革プランの中で指定管理者制度導入の検討をされました。今年の9月に運営協議会からは「当面市の直営を続ける」という答申が出ました。府中市の財政が厳しい中ですが、市民の「心の教育」の場として、とても重要な施設である府中市美術館の企画、運営の質を維持し、「市民の美術館」として、地域、学校との連携を深めて頂きたい。

Q. 地域との連携は？

- A. 府中の森文化まつり等のイベントで普段はあまり訪れない年齢層の方々が気軽に来館している。
今年はJazzフェスティバルも開催するなど地域イベントとして育ててきている。
毎年冬に行う現代美術展では商店街のご協力を頂き、サテライト展示やイベントを行っている。

Q. サポーター制度に関して

- A. 府中市ではメンバーシップ制度を実施しており、年間2,500円で年間パスポート、美術館だよりの配送サービスを行っている。サポーター制度に関しては他館の事例を研究しながらメンバーシップの拡充と美術館サポーターが増えるために美術館に何が必要かを探っていく。

Q. 学校との連携に関して

- A. 小学校の美術鑑賞教室や中学校の夏休みの宿題で美術館での鑑賞レポート等をしている。
また、学校の先生方への研修事業も行っている。

Q. 他市の状況は？

- A. ほとんどの市では個々の学校の申込に応じた団体鑑賞の受け入れは行っているが、府中市の様に授業の一環として実施しているところはない。

要望事項

- 身近に“本物の作品”があること、プロである学芸員の皆さんかいるというメリットを活かし、府中の子どもたちの「心を育てる」という教育機能として、是非今後も美術館と学校との連携を進めていって頂きたい。
- 限られた人員の中で学芸員の皆さんのが美術館業務以外に、教育事業にも力を注ぐことはとても大変なこと。だからこそ、府中市美術館と一緒に何かをしたいと思っておられるボランティアの皆さんを信頼して、お任せするところはお任せして、力を借りることが必要である。府中市美術館という素晴らしいツールを使い、市民の「心の教育」を担い、市民との協働を進める場としていくことを強く要望する。

平成24年一般質問

第1回定例会 「公立学校教育について」

第2回定例会 「コミュニティデザインについて」

第3回定例会 「障がい者作業委託事業について」「総合防災訓練について」



府中市議会議員 須山たかし プロフィール

1980(昭和55)年11月6日生まれ。

府中市晴見町育ち・在住。明星幼稚園、桐朋小・中・高校、早稲田大学社会科学部卒業。早稲田大学大隅塾一期生。

民間の特許事務所に3年半勤めた後、政党本部スタッフ、参議院議員公設秘書など国政に従事。

蓮舫(れんほう)参議院議員の秘書を務めた後、2011年府中市議会議員に初当選(⑤2940票)。

文教委員会副委員長 再開発対策特別委員会委員
市民フォーラム所属

ご意見・ご要望など

ご連絡下さい

府中市議会議員

須山たかし

Tel 042-306-7361

mail suyama1980@gmail.com

HP http://suyamatakashi.jp

blog http://ameblo.jp/suyamatakashi/

twitter http://twitter.com/suyama_takashi/

facebook http://www.facebook.com/suyamatakashi/

